

ほつと すぺへす

No.113
2020・2



今号では

全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会

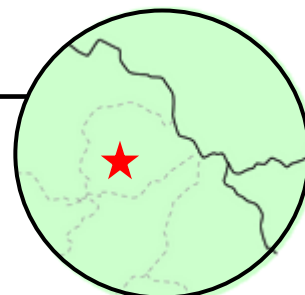
- ◆令和元年度 事業所協議会 全国研修大会・静岡大会が開催されました
- ◆北欧（スウェーデン・フィンランド）福祉事情視察報告【第3回】



【かねやまハウスの皆さん】

全国の事業所から

(特非) すぎのこハウス
かねやまハウス
《山形県 最上郡 金山町》



ほっとすぺーす

今号の目次

No.113 2020年2月発行

3



令和元年度 第4回運営委員会を静岡で行いました

4



令和元年度 全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会
全国研修大会・静岡大会が開催されました

6



北欧（スウェーデン・フィンランド）福祉事情視察報告
【第3回】

8



全国の事業所から

かねやまハウス（山形県 最上郡 金山町）

10



編集後記

おらせ

次回の全国研修大会は大阪市で開催します

1月25日（土）には、令和元年度の事業所協議会 全国研修大会・静岡大会が盛会のうちに終了しました。

次回の全国研修大会は、大阪市が担当することになっています。

日程は、令和3年2月27日（土）・28日（日）の2日間での開催を予定しています。

大阪には、見どころ満載の場所や美味しい食べ物もたくさんあります。

全国からの多くの皆さんのお越しをお待ちしています。





全国事業所協議会より

令和元年度 第4回運営委員会を静岡で行いました

全国研修大会を翌日に控えた1月24日に静岡県作業所連合会・わの会議室をお借りして、今年度第4回目となる運営委員会を開きました。

今回の運営委員会では以下の内容について協議いたしました。

- ① 全国事業所協議会の今後の方向性について
 - ・全国手をつなぐ育成会連合会が、令和2年4月（予定）に一般社団法人格を取得するにあたり、全国事業所協議会の位置づけと連合会との関係性について確認をしました。
- ② 令和2年度全国事業所協議会事業計画（案）について
- ③ 令和2年度全国事業所協議会予算（案）について
- ④ 令和元年度全国事業所協議会補正予算（仮決算）について
- ⑤ 令和元年度全国研修大会・静岡大会当日の流れについて
- ⑥ 事業所協議会ニュースについて
 - ・112号（発行済）と113号（今号）の進捗状況の確認を行いました。
 - ・114号（3月に発行予定）と115号（4月に発行予定）の紙面構成の情報の情報共有をしました。
- ⑦ その他
 - ・令和2年度全国研修大会・大阪市大会

（事業所協議会事務局長 石川 明博）



令和元年度 全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会 全国研修大会・静岡大会が 開催されました

1月25日(土)に200名を超える参加者が集い、静岡商工会議所静岡事務所に『令和元年度 全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会 全国研修大会 静岡大会～作業所の未来を地方から切り開く 静岡フォーラム2020～』を開催しました。



【大会式典での久保会長のごあいさつ】

午前中の行政説明では、厚生労働省 障害福祉課 課長補佐 米澤 祐介 氏をお招きし、我が国が置かれている少子高齢化に伴う生産人口の減少が社会保障全体に与える影響を踏まえたうえで、今後の政策の方向性について説明いただき理解を深めました。

午後の研究報告では、国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 研究員 岡田 裕樹 氏をお迎えし、事業所・地域(障がい当事者・家族含む)・行政への調査結果をもとに、地域特性や状態像の変化に対応した当事者主体の事業所運営の指針となるべく作成された「就労継続支援B型・生活介護事業のガイドライン案」及び「自己点検チェックツール案」について報告いただき、参加事業所の内発的なサービスの質向上に対し啓蒙を図りました。



【のぞみの園 岡田氏からの研究報告】

次のシンポジウムでは、全国各地より招いたシンポジストを中心に会場も交え、主に下記の2点を中心に意見交換を重ね、今後の障害者福祉施策へ警鐘を鳴らしました。

- ① 特別支援教育を含め、あまりにも「はたらく」事に偏重し過ぎではないか？
- ② 障がい当事者のライフステージに応じた社会・人生経験は、事業所・地域・行政が制度に捉われるあまり一層貧しくなっている。そのような現状において、意思決定支援の仕組み化を進めるのは非常に危ういのではないか？



【シンポジウムの様子】

大会の結びに大会アピールの採択を通じ、共生社会の実現に向け事業所が地域の生活拠点として在り続けることを改めて決意し終えました。

お集まりいただいた皆さま、またご協賛・ご後援いただいた関係団体の皆さまのおかげで、大変盛況な会となりましたこと、紙面をお借りしてお礼申し上げます。

(東海北陸ブロック運営委員 遠藤 洋輔)

知的障がい・発達障がい・ダウン症・てんかんのある方のために

ぜんち共済ができること。

<p>ぜんちの あんしん保険 東京海上日動の個人賠償責任補償付 少額短期健康総合保険(報告知型) 2016年創設</p> <p>知的障がい・発達障がい・ダウン症・てんかんのある方のための保険</p> <p>病気やケガでの入院 虚待・差別・逮捕に対応 誤って物を壊してしまう...</p> <p>最高日額1万円 弁護士費用補償 個人賠償責任補償最高5億円<small>※</small></p> <p><small>※(総合生活保険(個人賠償責任補償))引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社</small></p>	<p>ぜんちの こども傷害保険 東京海上日動の個人賠償責任補償付 権利義務補償付傷害保険(2016年創設)</p> <p>特別支援教育を必要とされている方のための保険</p> <p>日常生活でケガをすることが多い... トラブルに巻き込まれた際、誰も助けてくれない... 当事者同士での解決が難しい...</p> <p>入院・通院を日額保障 弁護士がサポート 示談交渉サービス付き</p>
--	---

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK※ネット申込のみ 詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

ぜんち共済株式会社

ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター

0120-322-150

URL: <http://www.z-kyosai.com/>

ぜんち共済

[2017年12月作成 17-T08668]

北欧（スウェーデン・フィンランド）福祉事情視察 報告【第3回】

11月に実施した全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会の北欧福祉事情視察について、参加された方のうち12月号で2名、1月号で1名の報告を掲載しており、今号では第3回として、4人目の方からの報告を掲載いたします。

北欧視察に参加して（その4）

昨年11月、全国事業所協議会の北欧視察研修に参加させていただきました。

スウェーデンとフィンランドを訪問して、北欧の福祉についてたくさんのことを学びましたが、今回は、特に印象的だったフィンランドでのエピソードを3つピックアップしました。フィンランドは私の大好きな国のひとつになりました。

①【あたたかい雰囲気と抜群の心地よさ】

訪問先で、みなさんの笑顔での出迎えに安心感がありました。

シャイで日本人と少し似ている国民性だとお聞きし、親しみも感じました。

手芸のデイ活動の場の『カプッシ』を訪れた時の利用者の女性が印象的でした。日本がとても好きで、カタカナで書かれた手作りの名札や“歓迎！”の看板を作ってくださっていたのです。「手芸の作品は自分で考え相談しながら作り、人間関係も学んでいる」と発表してくれ、のびのびとした様子に日頃からのスタッフとの対等で親密な関係性が推測できました。



【おもてなしの看板】



【『カプッシ』での見学の様子】



【日本が大好きな利用者】

②【生活の中の当たり前の福祉】

バスの運転士さんがボランティアで後見人を務めていることや、障がいのある方や高齢の方が本人のペースでレジ清算ができるお店の存在をお聞きして、福祉の考えや実践が生活に根付いている実感を持ちました。

ホテルのサウナでは、楽しそうに話す3人の女性が私に“温度をあげる？”と身振りをして調節してくださる出来事がありました。自然なやさしさに触れ、とても幸せな気持ちになったことを覚えています。「また来たい、いつしかサウナで語り合い、様々な視点を知ることができたらいいなあ」とひそかな野望が芽生えた瞬間でした。

③【ひとりひとりちがうことの認識】

保育の現場では幼少の頃からそれぞれが違うことを伝えており、周囲は本人の気持ちを聞く姿勢を大切にしていると、ガイドのヒルトウネン久美子さんからお聞きしました。“当たり前”に個々が違う認識を育て、自然に個人を尊重できる土壌作りにつながります。

良い例が公共施設の図書館です。近代的な素敵な螺旋階段の壁には“乳児”や“ホームレス”、“妖怪”、“おばけ”など沢山の単語が描かれていました。『どんな人でも利用できる』権利があり、それがデザイン性高く、明記されているのです。

じわじわと感じるあたたかな空気感、文化や背景としての個の認識が“当たり前にある”からなのだと思感しました。また是非訪れて1日のんびり過ごしたいです。



【螺旋階段に書かれていた単語】

最後に、視察旅行の団長をされていた松崎委員長さんのつぶやきの感想で終わります。「スウェーデンの障害福祉はちゃんとしていて立派だけれど、日本はそれぞれの事業所に任されていて自由度が高いから、日本の方が面白いなあ」と・・・。

確かに日本の各法人・事業所の成り立ちとして、制度やサービスがない時代に利用者本人やご家族の声をかたちにするために、手弁当でたちあげてきた歴史をよく耳にします。その理由やニーズにより特色や方針の多様性が形成されて、画一されてないが故に、様々なあり方がうまれています。行政主導でなく能動的に作り上げてきた軌跡は日本だからこそあり、将来的に進化していける可能性を秘めているのだなあと再認識した一言でした。

制度は今後期待しつつ、みなさんの『愛と心意気』をエネルギーに、これからも日本の福祉に楽しく携わっていくことができそうです。

全国の福祉関係の素敵なみなさんと、北欧の文化を体感できる貴重な機会を頂きましたこと、関係者の方々に心より感謝を申し上げます。

(静岡県 社会福祉法人ひかりの園 相談支援事業所まで 鈴木 朋美)

全国の事業所から

かねやまハウス〔特定非営利活動法人すぎのこハウス〕 (山形県 最上郡 金山町)

「すぎのこハウス」の従たる事業所の『かねやまハウス』は、山形県の最北端、秋田県との県境に位置する水清き四季奏でる町 金山（かねやま）にあります。

養護学校卒業後の進路先を作るため、金山町手をつなぐ親の会（現育成会）の方々が開設したのが平成14年（2002年）4月でした。小規模作業所「かねやまハウス」として、利用者5名、職員2名のアットホームな作業所でスタートしました。

障害者自立支援法に伴い新庄市にある「すぎのこハウス」と共にNPO法人を取得し、平成19年（2007年）に「すぎのこハウス」の従たる事業所として再スタートしました。

「かねやまハウス」は就労継続支援B型と生活介護の多機能型の事業所です。開設当初から昨年度までは、金山杉のログハウス調のワンフロア—の建物で約17年作業をしてきました。しかし、利用者さん、職員も増えて手狭になったことから町に協議をしたところ、旧保育園舎を町のご厚意によりきれいにリノベーションしていただき無償でお借りすることとなり、平成31年（2019年）4月に移転することができました。

引っ越しの際には町の職員の方々がボランティアでお手伝いしてくださいました。移転に伴う開所式は町長様はじめ議員の皆様、そして金山町手をつなぐ育成会の皆様のご臨席を賜り盛大に式典を開催することが出来ました。現在は広々としたスペースで一人一人の個性を活かし、のびのびと過ごすことができます。



【新しくなった事業所】

主な作業は、お菓子作り・リサイクル作業・小物作り・ニラ選別作業（農福連携で夏季のみ）です。

お菓子は山形県福祉施設ふれあいショップとして楽天でネット販売しています。是非お買い求めください。[\(https://item.rakuten.co.jp/yamafuku1/c/0000000118/\)](https://item.rakuten.co.jp/yamafuku1/c/0000000118/)



【シール貼りの作業】



【リサイクルの分別作業】

無添加ですので、お子様からご高齢の方まで安心してお召し上がりいただける商品となっております。

また、地元で開催されるイベント時には、金山町手をつなぐ育成会の皆様と共に販売ブースを設け菓子や小物、バザーなどを行っています。「かねやまハウス」にとって育成会はなくてはならない存在であり常に隣で見守っていただいています。



【事業所で作っているお菓子】

これからも地域に根差し、みんなに愛され、見守っていただけるような「かねやまハウス」でありたいと思っております。

(特定非営利活動法人 すぎのこハウス かねやまハウス 所長 須藤 克子)

2019年度版

知的障害児者・自閉症児者のための 生活サポート総合補償制度

(普通損害保険(知的障害者等福祉)■体損害保険特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット)

2019年 おすすめプランの主な特長

(補償プランB掛金23,000円の場合)

- ①病気・ケガの入院給付金が1泊2日以上入院から補償
- ②高額賠償事故に備え、個人賠償を最高3億円まで補償
- ③ケガの場合の補償が入院保険金が5,000円、通院保険金が3,000円

<p>被保険者 (補償の対象者)</p> <p>知的障害児者または自閉症児者をご加入できます。</p>	<p>補償期間 (保険のご契約期間)</p> <p>2019年4月1日から1年間</p>	<p>掛金 入院2日目から補償プランB 掛金… 23,000円 (保険料19,810円)</p> <p>入院4日目から補償プランA 掛金… 17,000円 (保険料14,810円)</p>
--	--	---

詳細は担当代理店・振者または引受保険会社にお問い合わせください。また、ご契約に際しましては、事前に重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずお読みください。引受保険会社の損害保険募集人は、保険契約の締結の代理権を有しています。

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・振者
株式会社 ジェイアイシー
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
TEL: 03-5321-3373
FAX: 03-5321-4774
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日、年末年始を除く)

ご加入のお問合せはこちら

■引受保険会社
AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sorpo>
東京第二プロチャネル営業部
〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1
新宿NSビル14階
TEL: 03-6894-9110
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日、年末年始を除く)

2018年11月現在の内容です。(ID-003490 2019.11)

編集後記

新型コロナウイルス感染に注意を！

年明けから早2か月が経とうとしていますが、世界が思わぬ事態に直面。この1か月で世界中が新型コロナウイルスに飲み込まれています。東京では500人以上集まるようなイベントは中止するよう都知事から勧告が出され、のんびりしてはいただけなくなってきました。育成会ではイベントも会合もほぼ中止。日に日に感染が広がっていますが何もできない歯がゆさ。しかし一歩間違えば差別事件まで起きかねません。

昨年11月に北欧視察研修を行いました。この時の縁でフィンランドからの教育関係使節団が来日し、障害者施設も見学することになっていました。フィンランドで案内役をしていただいたヒルトウネン久美子さんがコーディネートしたもので、依頼を受けて東京都中央区の東京都育成会受託の施設を予定に組んだのですが残念ながら来日中止に。私の法人でも3月のイベントや外に出かける社会見学など中止としています。1月の静岡での研修大会もそうですが、つい2週間前は東京の協議会で箱根研修会を終えたばかりです。研修会を無事終えてよかったと思いつつ、そんなことを喜ぶ話では済まない事態にこれ以上ならないよう祈るばかりです。

障害者施設や高齢者施設に感染が広がれば大変なことになります。感染しないよう最大の注意と冷静な対応をお願いします。事業所協議会としても支援を考えたいと思います。終息を願っています。

(関東甲信越ブロック 松崎 伸一)

<p>【編集人】全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会 事業所協議会ニュース</p> <p>【発行人】関西障害者定期刊行物協会 543-0015 大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル4F TEL/FAX 06 (6763) 3338</p>	<p>2020年2月発行(通巻113号) 全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会 滋賀県大津市京町 4-3-28 厚生会館内 (事務局連絡先) 岩手県盛岡市下飯岡 15 地割 77-3 TEL 019 (613) 7200 定価 100円</p>
--	---



代表の大沢は、障がい者支援施設「止揚学園」(滋賀県)に関わって40年です。

福祉は、会計の世界を伴走型で歩かせていただいています。
今、時代はクラウド
ホップ・ステップ・ジャンプで支援です。(ホップは小規模作業所)
ホップの段階でのご予算は、会計指導付き会計ソフトレンタルで、
月額1万円(税抜)からですが、ご相談に応じています。
お客様の大半は、NPO法人・社団法人・社会福祉法人です。

今日も、ありがとうと言っただけの仕事します。

株式会社 大沢会計&人事コンサルタンツ

〒020-0137 岩手県盛岡市天昌寺町 7-25

(秋田街道：盛岡駅からタクシーで千円弱、盛岡インターからは5分)

TEL 019-643-3838 FAX 019-643-3837

ホームページは、「大沢会計」 e-mail osawakaikei@tkcnf.or.jp

併設：大沢英夫税理士・行政書士事務所
大沢諄子特定社会保険労務士事務所